

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書（Web 公開用）

申請者（ふりがな）	高橋一颯（ たかはし いっさ ）
所属・資格（※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載）	人間科学研究科 修士課程 1年
発表年月 または事業開催年月	2025 年 9 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	ヒューマンインターフェースシンポジウム 2025 /金沢工業大学
発表者（※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること）	(1 件目)高橋一颯 吉田剛洋 岡崎善朗 川守田拓志 (2 件目)高橋一颯 田口颯一 村松克彦 村田政駿 山本誠太
発表題目（※学会発表の場合のみ記載）	(1 件目) スマートフォンの前面カメラとディスプレイを活用した他覚的眼屈折力評価システムの開発 (2 件目) CofFeeLink:感覚応答に基づく対話型コーヒー抽出インターフェースの提案
発表・活動・開催の概要と成果（学会発表の場合、抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。）	
(1 件目) 途上国の低所得地域や、学校健診などの集団スクリーニング現場で使用できることを目指し、スマートフォンを活用した他覚的な屈折検査システムについて発表を行なった。屈折検査のハードウェアの視点に留まらず、ソフトウェアやユーザーの使用感などの観点からも有意義な議論となった。 投票によるプレゼンテーション賞、審査員評価によるプレゼンテーション賞 受賞 (2 件目) コーヒーと真に向き合う抽出体験を創造するために、生体センサーによるアプリ開発キット「BITalino(ビッターリーノ)」を用いて、生体信号を抽出条件にフィードバックするシステム CofFeeLinkを開発し、デモ発表を行なった。参加者に実際に抽出を体験してもらい意見交換ができた。また、コーヒーとの向き合い方について新たな知見を得ることができた。 学生コンテスト SICHI 奨励賞 受賞	